

# プラズマ・核融合学会誌

第88巻第4号

2012年4月

巻頭言	一般社団法人プラズマ・核融合学会の発足に際して .....	小川 雄一	209
研究論文	量子カスケードレーザーを用いた高感度赤外吸収ガス濃度計測 .....	弓井 孝佳, 木村 憲明	211
解説	発散磁場配位下 RF プラズマ中の無電流ダブルレイヤー .....	高橋 和貴, CHARLES Christine, BOSWELL Rod W.	220
講座	トリチウム生物影響研究の動向 3. 細胞・分子レベルでのトリチウム影響研究 .....	立花 章, 小林 純也, 田内 広	228
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト	.....		236
インフォメーション	..... 幅広いアプローチ活動だより <sup>(36)</sup> 【会議報告】実証核融合発電プラントへ向けての戦略的課題とマイルストーンに関する IAEA コンサル タント会合/ITPA (国際トカマク物理活動) 会合報告 <sup>(35)</sup>		238
Plasma & Fusion Calendar	.....		243
本会記事	..... 第9回核融合エネルギー連合講演会プログラム/専門委員会応募に対する採択の結果/東日本大震災 への義援金 (ご報告)		245

## 表紙の絵

ヘリオトロンJにおける荷電交換再結合分光計測 (CXRS) システムの視線の概略図。真空容器、最外殻磁気面及び磁気軸が示されている。良い分解能を得るために、磁気面に沿った視線を選択した。計測位置は  $0.37 < r/a < 0.79$  であり、空間分解能は  $\Delta(r/a) \sim 0.05$  である。ここで、 $r/a$  は規格化小半径である。(Hyunyong LEE *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol.7, 1402019 (2012) <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が社団法人日本複写権センター(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません(社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル 3F Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。